



自強不息 質実剛健 文武両道

URL : <https://www.koyo-h.wakayama-c.ed.jp/index.html>

第75回向陽中学校・高等学校体育祭

9月22日、和歌山ビッグホエールを会場として、600人を超える保護者の皆様が見守る中、第75回向陽中学校・高等学校体育祭を盛大に開催することができました。屋内での開催ということもあり、生徒たちは天候や地面の状態を心配することなく、全力で出場した種目に取り組んでいて、また、クラスの生徒だけではなく、学年の枠を超えた声援などもみられ、生徒も先生方も大いに盛り上がった体育祭となったのではないのでしょうか。

校長先生が開会式の挨拶の中で話されたことを覚えていますか。「工夫すること」、「仲間と協力すること」、「ベストを尽くすこと」の3点について話されていましたが、皆さんは、体育祭だけでなく、普段の生活の中でこの3点について意識したことがありますか。

工夫する:「どうすれば良くなるだろうか。」「どうすればもっと良い結果が出せるだろうか」

仲間と協力する:「1人で出来ないことも、友達と協力すれば…」、「1人では思いつかなかったことも、友達と意見を出し合えば…」

ベストを尽くす:「今、ベストを尽くしているだろうか」、「『今』に向けて、ベストを尽くせていただろうか」

校長先生が話された3点は、決して今回の体育祭だけの話ではなく、これからの人生の中の様々な取組の中で、自己評価をする観点の3つとなるでしょう。「定期考査に向けて」、「受験に向けて」、「部活動の大会に向けて」などこれからの高校生活の中で、自分の取組を振り返って自己評価してもらえればと思います。

国民体育大会 陸上競技 少年男子A やり投げ 第4位 藤田和希 (3A)

体育祭の開会式に先立ち、10月7日から17日まで(夏季大会は9月16日~24日)の間、鹿児島県で行われた特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に、本校から出場する藤田和希さん(陸上競技・やり投げ)、辻本悠晴さん(陸上競技・走り幅跳び)、三浦あおさん(水泳・オープンウォーター)の3選手が紹介されました。藤田和希さん(3A)は、10月15日、白波スタジアムで行われたやり投げの決勝で61m07を投げ、インターハイ(8月・北海道)に続く第4位の成績を収めました。

